

STIKA Naviの起動と操作方法

《STIKA Navi》使用上の注意点

- ①このソフトウェアはSTIKA本体と同期しているためSTIKAと接続されていないと起動しません。
- ②《STIKA Navi》はSV-8/12/15専用ツールです。
従ってSTX-7/8、SX-8/12/15では使用することができません。

【目次】

■ STIKA Naviの起動

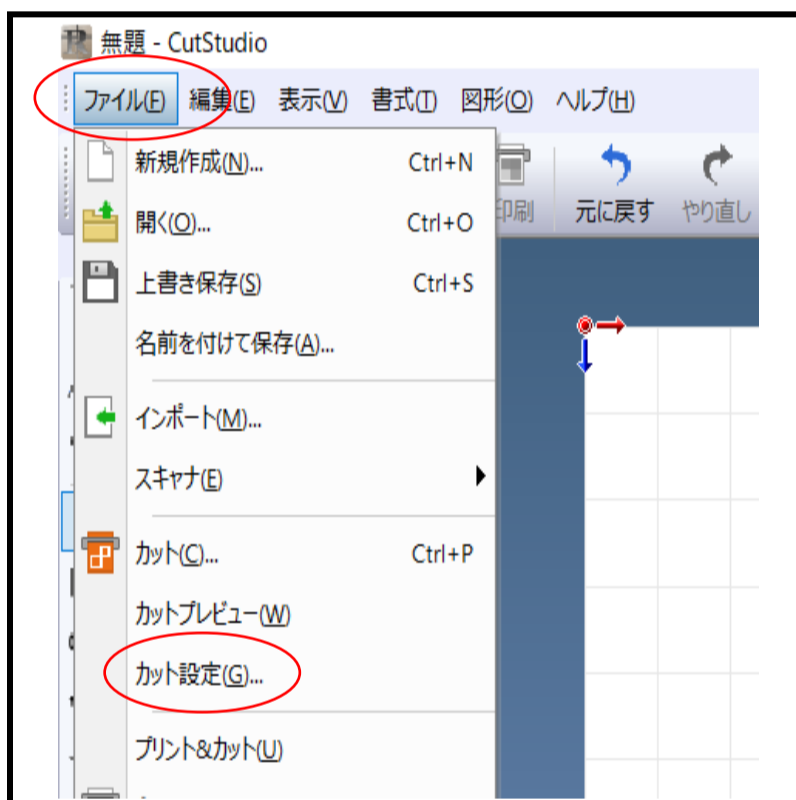
- 1)STIKA Naviの起動方法
- 2)STIKA Naviの初期画面

■ STIKA Naviの操作方法

- 1)印刷した周りのカット
- 2)未カットの場所にカット
- 3)シート詰まりのテスト
- 4)カット中止

STIKA Naviの起動

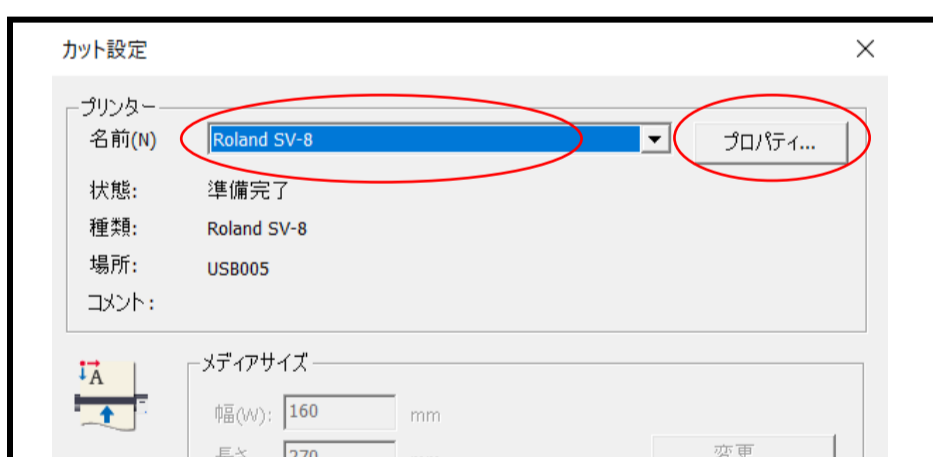
1)STIKA Naviの起動方法



Cut Studioを立ち上げる。

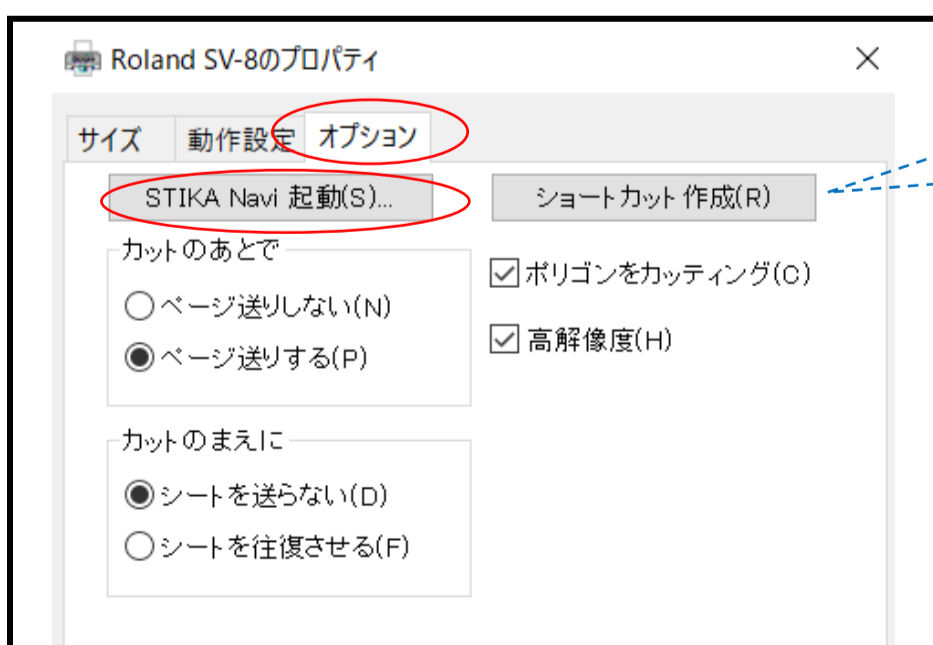
画面左上の「ファイル」をクリック。

「カット設定」をクリック。



プリンター名を選択。

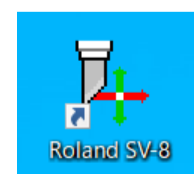
「プロパティ」をクリック。



「ショートカット作成」をクリックするとパソコンのデスクトップ上にショートカットが作成されます。
次回から簡単に《STIKA Navi》を起動することができます。

「オプション」タブをクリック。

「STIKA Navi起動」ボタンをクリック。





《STIKA Navi》の画面が表示されます。

各ボタンをクリックすると操作画面が開きます

2) STIKA Naviの初期画面



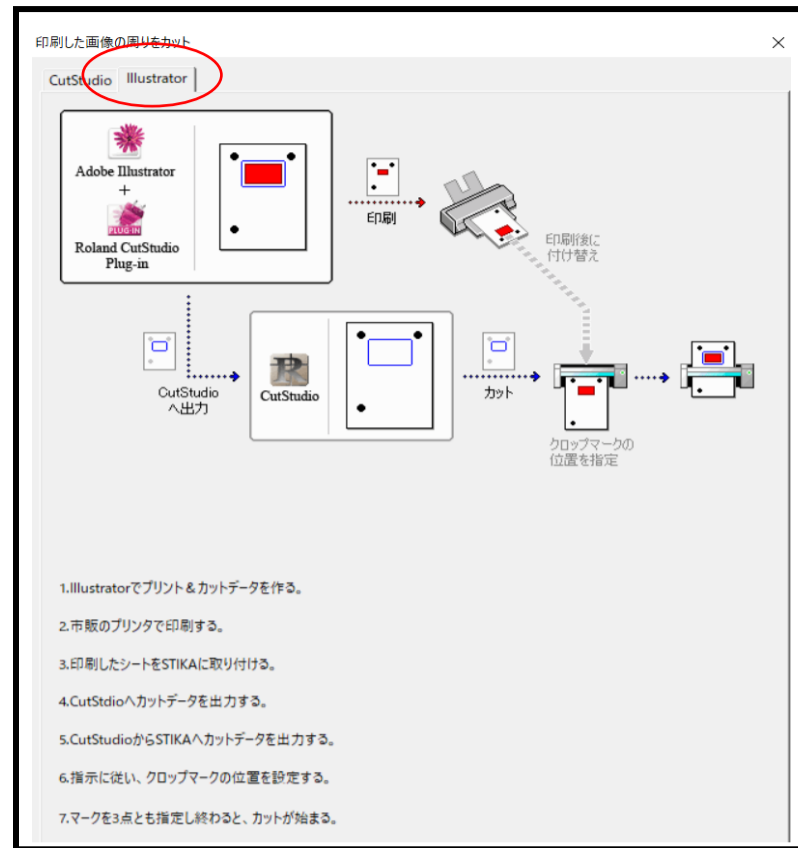
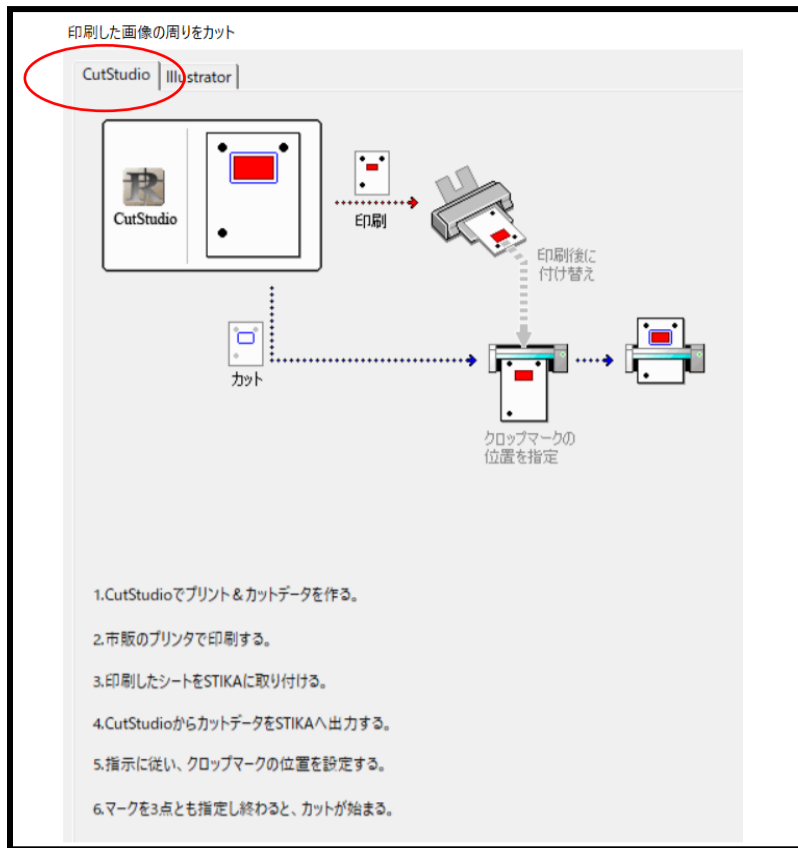
- 1)印刷した周りのカット
この項目は未動作の機能です。
画像を印刷したあと、
その周りをカット(プリント&カット)する方法の解説が表示されるのみ。
- 2)未カットの場所にカット
任意の場所に原点を設定することができます。
この機能を利用すれば、
未使用部分を使って別のカッティングを行うことができます。
注意:設定した原点はカッティング後にクリアされます。
- 3)シート詰まりのテスト
確実にシートを送りたい場合や長尺シートを使用する場合にご利用ください。
シートを前後に空送りして詰まったり外れたりしないでシートが送れるか、
確認することができます。
- 4)カット中止
このボタンを押すと実行中のカッティングを中止することができます。

STIKA Naviの操作方法

1)印刷した周りのカット



- ①《STIKA Navi》を起動。
- ②印刷した画面の周りをカット「？」をクリック。
- ③《Cut Studio》でプリント&カットする方法が表示される。
- ④《illustrator》でプリント&カットする方法が表示される。
- ⑤「閉じる」ボタンをクリックするとメニュー画面に戻る。



2) 未カットの場所にカット



①《STIKA Navi》を起動。

②未カットの場所にカット「▶」をクリック。

③カーソルキーをクリックしてカッターを移動させる。

④目的の場所にカッターが移動したら「OK」をクリック。

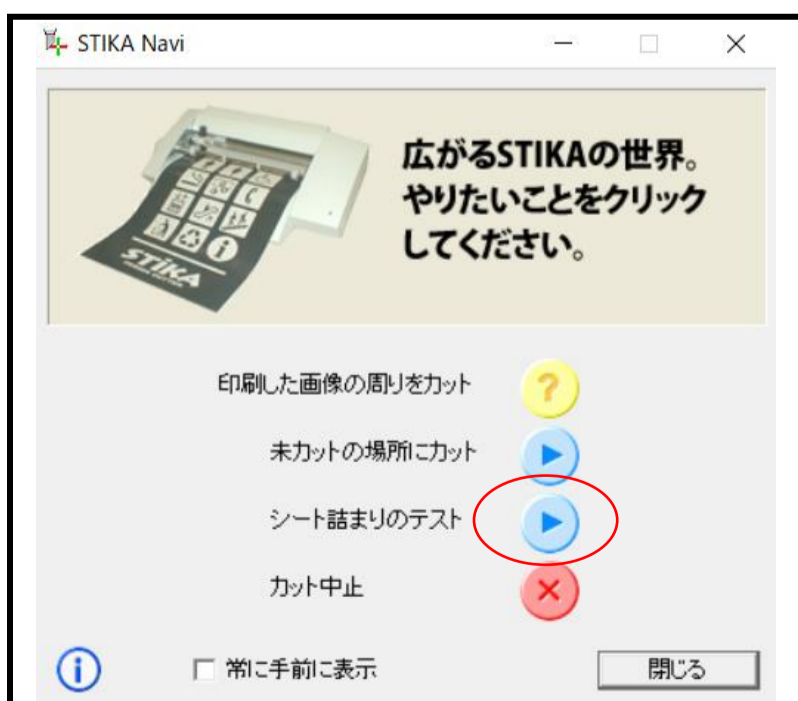
⑤データを送ると設定した位置よりカッティングが開始されます。



カッターの位置を微調整したいときは「ゆっくり」にチェック。チェック後はゆっくり移動します。

再設定する場合は「キャンセル」をクリック。カッターが元の位置に戻ります。

3) シート詰まりのテスト



①本機にシートを取り付け電源を入れる。

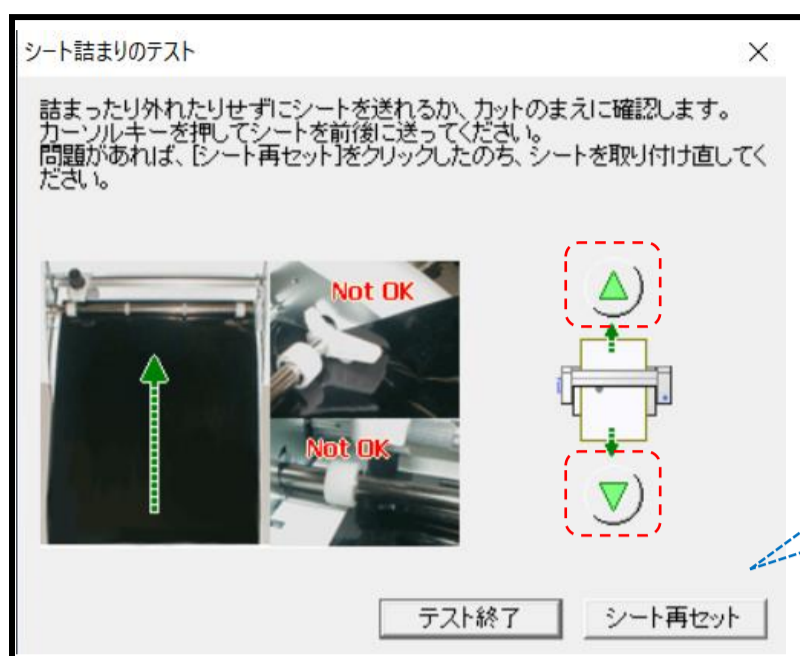
②《STIKA Navi》を起動してシート詰まりのテスト「▶」をクリック。

③シート詰まりのテスト画面が表示される。

④カーソルキー「▲」「▼」をクリックしてシートを前後に送る。

⑤端まで送り、シートが詰まったり外れたりしないか確認。

⑥「テスト終了」をクリックするとシートが元の位置に引き戻される。



シートが詰まったり外れたりした場合は「シート再セット」をクリック。クリックするとカッターが左端へ戻ります。シートを再セットしてください。

4) カット中止



- ①《STIKA Navi》を起動してカット中止「▶」をクリック。
- ②以下のメッセージ画面が表示されるため「はい」をクリック。
- ③カットが中止します。

